

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-4-5
環境保全の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

環境政策課長 小池 誠

電話番号

0852-22-5345

事務事業の名称	環境保全活動支援事業費	
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	環境保全活動に対する県民の関心を高め、多くの主体が環境保全活動に参加できるよう、情報の提供や活動への支援を行うことにより、環境の保全を図る。
事業概要	島根県環境基本計画のテーマである「豊かな環境を守り、はぐくみ、持続的に発展する島根」を実現するため、(公財)しまね自然と環境財団を通じて、環境保全活動に関する助成・支援、普及啓発等を行う。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 環境保全を活動分野とするNPO法人数	目標値	120.0	120.0	123.0	126.0	129.0	法人
		取組目標値						
	式・定義 環境保全を活動分野とするNPO法人数	実績値	116.0	121.0				
		達成率	96.7	100.9	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	25,396	29,898
うち一般財源 (千円)	22,938	22,798

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

平成28年度の環境保全を活動分野とするNPO法人数は121で、最近5年間の平均111を上回っている。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

環境保全や社会貢献への関心の高まりを背景に、環境保全を活動分野とするNPO法人数は増加 H22 87 → H28 121
助成金申請者の企画力が高まるように、随時相談や助言を行ったことや「助成金申請マニュアル」を作成し、申請時に活用してもらうことで、活動計画書や予算書の精度が上がり、平成29年度の助成金の採択率は、89%まで高まった。(過去3年の採択率は58%。)

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

市街地で取組む環境保全活動の助成金申請件数がない。

②困っている状況が発生している「原因」

現行の助成制度は、市街地での取組に対して使いにくい。

③原因を解消するための「課題」

市街地での取組が広がるような助成制度にする必要

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

ニーズに合った助成金制度へ見直し